

おかげさまでこの地で五十余

横浜市立谷本中学校 学校だより



やもと

1947年開校 創立73年

「7月号」 令和2年7月1日発行

夏に向かって

校長 高部 振司

半夏生(はんげしょうず) 6月21日の夏至を境に少しずつ日が短くなり始めますが、暑さはいよいよ本格的に。

夏の暑さに負けない身体づくりを続けていきましょう。

6月1日(月)から始まった分散登校も12日(金)で区切りを迎え15日(月)からは、全校が同じ時間帯で学校生活を送る初めての日々が始まりました。こんなに喜ばしいことはありません。

とは言え、無条件に喜ぶわけにもいきません。

これまで続けてきてもらった家庭での健康管理と観察、マスク着用、ハンカチ持参。

登校後は、こまめな手洗いと密にならない心がけ等々。

一人ひとりの努力をこれからも引き続きお願いします。

また、7月からは部活動も少しずつ再開されることになりました。一年生も待ちに待った仮入部、本入部となります。



ひまわりの花名…ヒマワリ属の学名「Helianthus(ヘリアンサス)」は、ギリシア語の「helios(太陽)」と「anthos(花)」を語源とし、太陽の花という意味になります。和名の向日葵(ヒマワリ)は、太陽を追うように花が動くことにちなみます。英語でも「Sunflower(太陽の花)」と呼ばれます。

夏を迎え、それぞれの学年、個人で目標や目的はさまざまあることでしょう。

全員に共通していることは、一日一日を大切にすること。

令和2年度を始めるにあたり、みなさんが大事にすべきは過去より現在、そしてそれに続く将来、未来…。

現在もできることに制限はありますが、できないことを嘆くのではなく、できることに感謝しながら前向きに、楽しみながら生活していきましょう。

そんなみなさん一人ひとりを、私も含め応援してくれる人がたくさんいることを心にとめて。

素晴らしい夏がみなさんに訪れますように、心より願っています。



休校中の3年生課題作品より